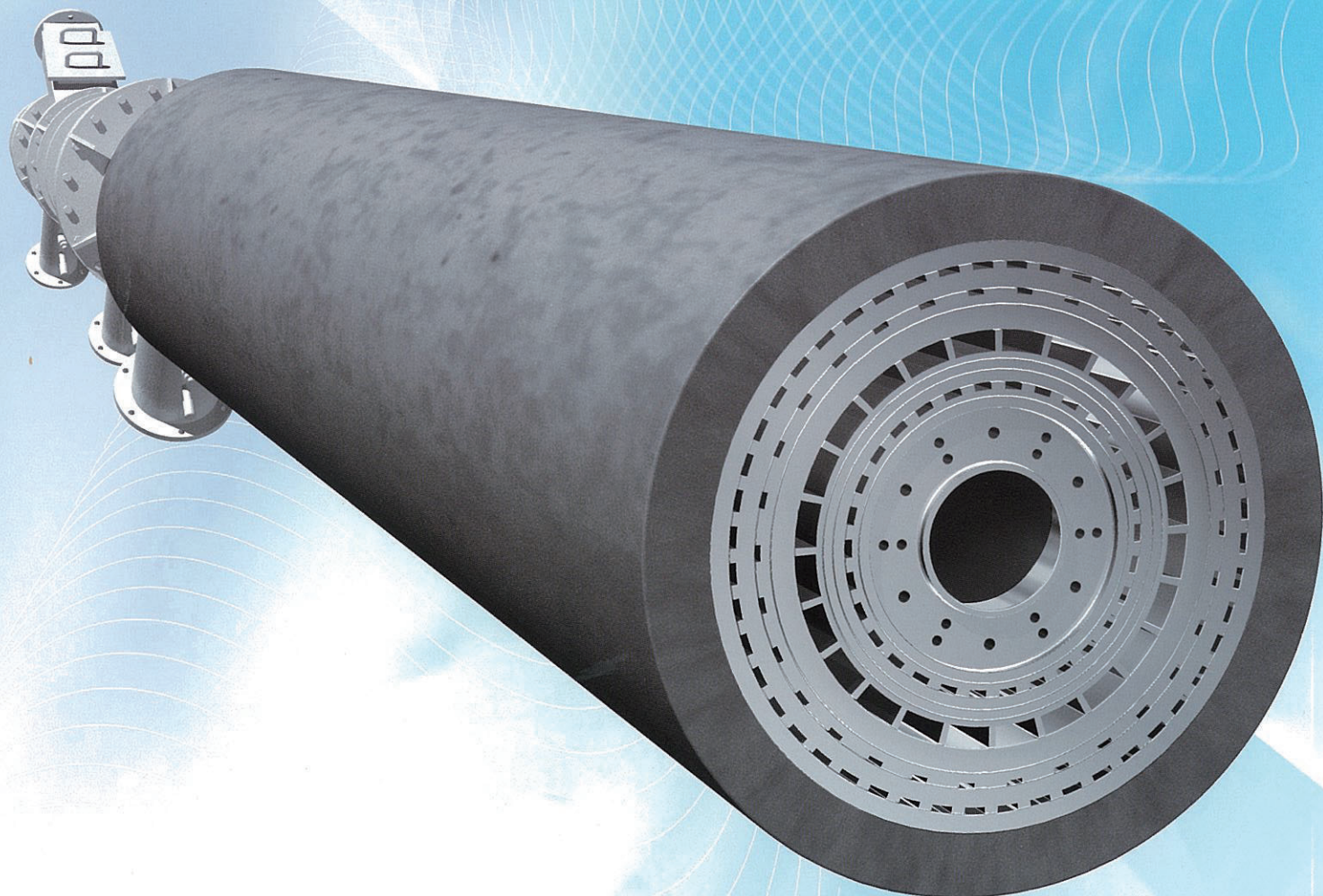


特許取得

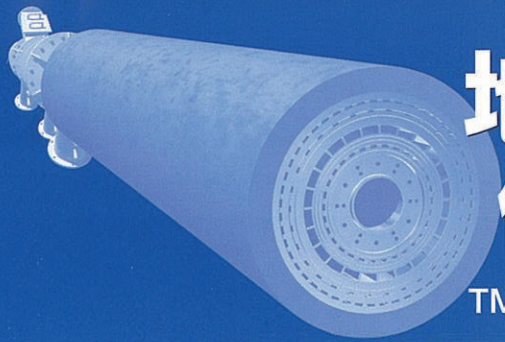
多機能低NOxキルンバーナー

TMPバーナー

Taiheiyo Multi Purpose BURNER



- 低品位燃料が使用可能
- 各種リサイクル資源が使用可能
- 高効率燃焼を維持した低NOx運転が可能



地球にやさしい 低NOxバーナー

TMPバーナーは、太平洋セメント(株)との共同開発により生まれました。

特長

低品位燃料が使用可能！

燃料費を削減する為の安価な無煙炭やオイル
コークス等を主燃料に使用することが可能です。

**各種リサイクル資源が
使用可能！**

廃プラスチック、廃油等のリサイクル資源を使用
することで、燃料費の削減を図ることが可能です。

**高効率燃焼を維持した
低NOx運転が可能！**

バーナーフレーム内の適切なNOx還元領域を形成、
及び1次空気量の低減を可能にしたことにより、
低NOx運転が可能です。

性能

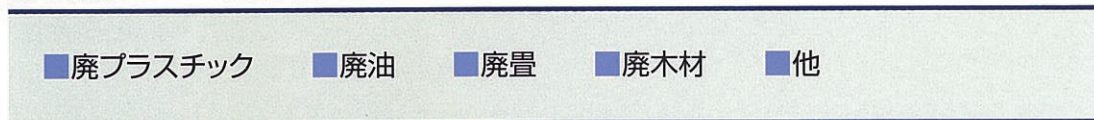
セメントキルンのNOxレベル（導入実績）

単位:ppm (O₂:10% 換算値)

燃 料		キルン窯尻部NOxレベル(弊社実績)	
		TMPバーナー	従来型バーナー
主燃料(約90%)	補助燃料(約10%)	550	750
石炭(瀝青炭、無煙炭他) オイルコークス	各種リサイクル資源		

NOxレベルは、燃料の品種及び使用割合によって変動します。

補助燃料として使用可能なリサイクル資源



※補助燃料を使用しても、バーナーの性能は維持されます。

運転状況、設計条件等からお客様のニーズに合わせた最適なバーナーを製作致します。

キルンバーナーフレーム比較

従来型バーナー



TMPバーナー



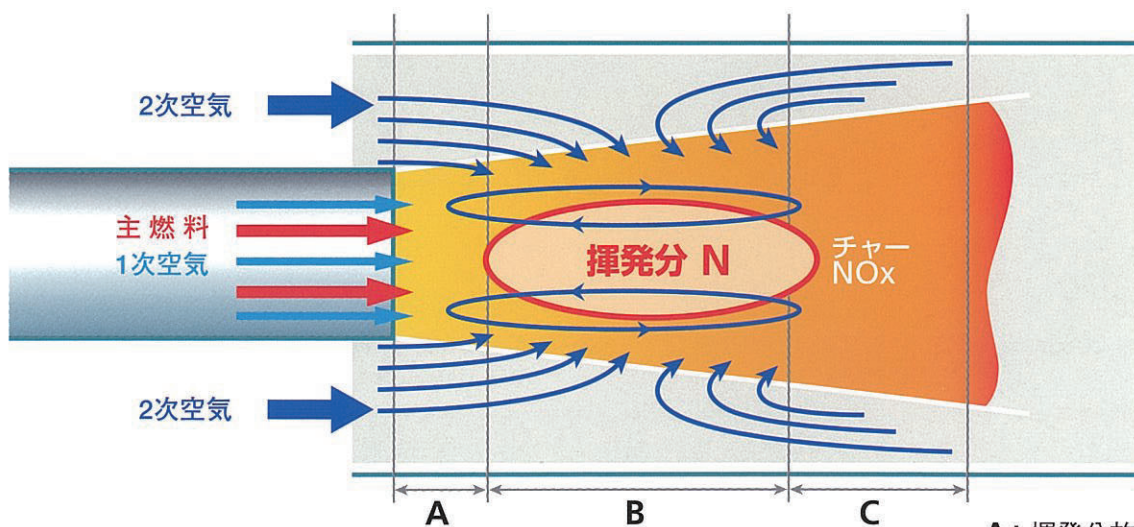
A: 揮発分放出領域
B: NO_x還元領域
C: 燃焼完結領域

TMPバーナーの特色

- | | |
|----------------|----------------------|
| ■ A領域がバーナー側に接近 | ▶ 着火性の向上 |
| ■ B領域が広い | ▶ 低NO _x 化 |
| ■ C領域の最適化 | ▶ 高効率燃焼 |

キルンバーナーフレーム概念

1次空気流と主燃料流との混合コントロールにより、低NO_xを維持した状態で燃焼火炎を最適な温度・形状に調節することができます。

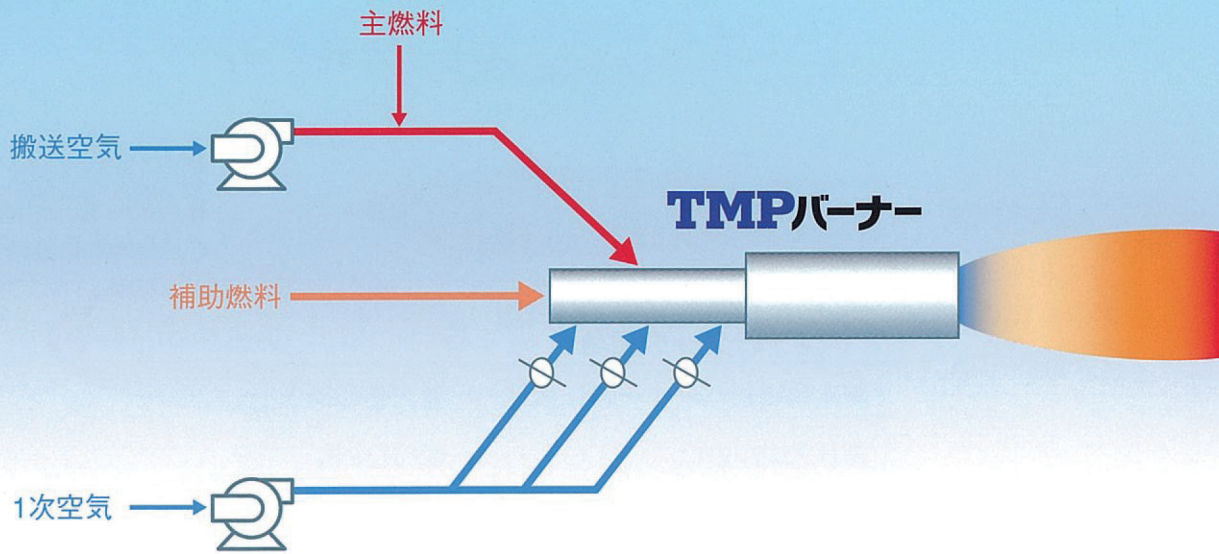


A: 揮発分放出領域
B: NO_x還元領域
C: 燃焼完結領域

適用例

- セメントクリンカ焼成用ロータリーキルン
- 石灰窯
- その他のロータリーキルン

基本フロー



太平洋セメントグループ

 太平洋エンジニアリング株式会社

www.taiheiyo-eng.co.jp

本社

〒135-0042 東京都江東区木場2-17-12
SAビルディング5F

■ 国内営業部

TEL 03-5639-6072 FAX 03-5639-6061

■ 海外営業部

TEL 03-5639-6073 FAX 03-5639-6061

深谷事業所

〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1-11-2
TEL 048-572-1400 FAX 048-573-3391

当カタログ商品に関するお問い合わせは、上記の朱記事業所までお願い致します